



講師

【専門領域】

秋元 美穂

高齢期作業療法

あきもと みほ

地域作業療法

作業療法学科

研究・実務の業績

1. お箸で食べるとおいしいね!!! 重度認知症への経口摂取アプローチ OTの立場から、2007.10.12, 第18回全国介護老人保健施設愛知大会, 名古屋国際会議場, 単独
2. 通所リハビリテーションにおける運動プログラム, 2010.6.12, 第44回日本作業療法学会, 仙台国際センター, 単独
3. 成人アテトーゼ型脳性麻痺患者に対しチームで関わるボツリヌス療法, 一疾患の姿勢特徴やその生活スタイルに合わせたアプローチを模索して一, 2016.9.10, 第50回日本作業療法学会, ロイトン札幌, 単独
4. 動機づけ面接を行いながらリハビリテーション計画を実施した複合性局所疼痛症候群例について, 2018.9.8, 第52回日本作業療法学会, 名古屋国際会議場, 単独

学生へのメッセージ

「ある日突然病気になり、これまでのように生活ができない!」、そんな患者さんに、作業療法士は心理面をフォローしながら生活に必要な動作練習や運動を一緒に行います。また、患者さんが新しい生活を再構築するために車いすや自助具等の福祉用具の選定、住宅改修等の環境整備を行います。

長年、高齢期の作業療法に従事し、たくさんの患者さんから感謝の言葉を頂いて、やりがいをもって病院と施設で働くことが出来ました。作業療法はとても楽しい学問です。そして、「人が人として生きるために」作業療法士は広範囲にわたり多くのアプローチを駆使して、患者さんに接することができます。患者さんの新たな生活をマネジメントする仕事を私たちと一緒に勉強してみませんか？

手に職をつけて、自分の生活を構築できる職種です。皆さんのチャレンジを歓迎し、心待ちにしております。